

議 事

1 令和7年度文化財保護事業実施状況の報告について

(1) 文化財の保存・活用

文化財の所在調査を進め、新たな文化財の発見や指定に努めるとともに、既指定文化財の現状調査を実施し、基礎資料を整え、適切な保存修理・保護活用・管理を行う。

① 指定文化財の調査 (資料1 県・市指定文化財一覧)

名 称	内 容
市指定天然記念物うばゆり保護育成調査	平成30年度より調査員を委嘱せず。 今年度は開花を確認できず。 ※芽の段階では21株確認しているが、開花数は0本だった。
指定文化財の管理・保存状況調査	通年実施
文化財(寺社等)説明板の設置 修繕前	本年度は、川岸の地藏堂の説明板の修繕を行った。



修繕後



② 文化財の普及・活用（資料2）

名 称	内 容
<p>令和7年度文化財講座「考古学でみる室町・戦国時代の集落」</p> 	<p>講師：永越信吾氏（葛飾区郷土と天文の博物館）</p> <p>日時：令和8年1月24日（土）</p> <p>場所：戸田市立郷土博物館講座室</p> <p>参加者：32名内16名オンデマンド参加</p> <p>※このうち2名は、会場・オンデマンドでそれぞれ受講</p> <p>講師：今井源吾主事</p> <p>日時：令和7年11月15日（土）</p> <p>内容：土器の拓本を取る</p> <p>参加者：8名</p>

<p>文化財保護強調週間</p> <p>広報戸田市11月1日号文化財特集記事掲載</p> <p>「戸田に残る大切な文化財を紹介します」</p>	<p>令和7年11月1日（土）～7日（金）</p> <p>広報戸田市11月1日号特集記事</p> <p>・「妙顕寺三十六歌仙絵額」について紹介し、文化財の大切さを周知した。 資料2</p>
<p>デジタル解説冊子「「モノ」が語る三つの時代-戸田市の中世・近世・近代-」の刊行</p> 	<p>戸田市で出土した中世から近代までの考古資料を解説するデジタル冊子を刊行した。</p>  <p>ダウンロードQRコード</p>

③ 文化財の保存管理（資料3）

名 称	内 容
指定文化財管理補助金交付	<p>対象：県指定 2件 市指定 21件</p> <p>※令和7年11月に交付</p>
文化財保存事業費補助金交付	本年度は交付予定なし

文化財防火デー文化財保護訓練	令和8年1月24日（金曜）資料3 文化財防火訓練：下戸田氷川神社 防火査察は、南原遺跡第15次調査期間中のため 実施しなかった。
----------------	---

(2) 埋蔵文化財保護・発掘調査・活用（資料4～8）

周知の埋蔵文化財包蔵地等における開発事業地内の遺跡の所在及び範囲を確認するために調査を行う。
 また、開発事業により埋蔵文化財の破壊が避けられない場合は、発掘調査を行い記録保存の措置を講じる。

名 称	内 容
発掘調査	上戸田本村遺跡第7次調査 前谷遺跡第16次調査 鍛冶谷・新田口遺跡第13次調査 資料4 上戸田本村遺跡第8次調査 資料5 南原遺跡第15次調査 資料6 上戸田本村遺跡第9次調査 令和8年2月2日～3月19日予定 南原遺跡第16・17次調査 令和8年2月20日～3月31日予定

<p>南原遺跡第8次調査（H20年度）</p> <p>上戸田本村遺跡第5～9次調査（令和6・7年度）</p> <p>前谷遺跡第16次調査（令和7年度）</p> <p>鍛冶谷・新田口遺跡第13次調査</p> <p>南原遺跡第15～17次調査</p>	<p>南原遺跡第8次調査、上戸田本村遺跡第5～7次、前谷遺跡第16次、鍛冶谷・新田口遺跡第13次、南原遺跡第15次の整理を実施</p> <p>上戸田本村遺跡第6次は令和7年12月に刊行、上戸田本村遺跡第5・7次、前谷遺跡第16次は令和8年3月に、鍛冶谷・新田口遺跡第13次は令和8年4月に刊行</p> <p>予定 資料8</p>
<p>試掘調査・遺跡範囲確認調査</p>	<p>令和5年度 11件</p> <p>令和6年度 8件</p> <p>令和7年度 15件</p> <p>令和8年2月1日現在 資料9</p>
<p>宅地開発等各課協議</p>	<p>令和5年度 33件</p> <p>令和6年度 25件</p> <p>令和7年度 29件</p> <p>令和8年2月1日現在※各課協議終了書発行分</p>
<p>埋蔵文化財包蔵地に関する照会 (窓口・FAX)</p>	<p>令和5年度 352件（うちFAX262件）</p> <p>令和6年度 379件（うちFAX268件）</p> <p>令和7年度 313件（うちFAX206件）</p> <p>令和8年1月31日現在</p>
<p>埋蔵文化財包蔵地の廃止</p>	<p>戸田市上戸田2丁目に位置する「^{とうがまえ}橋構遺跡」(06-003)及び「蕨城跡」(06-005)については、包蔵地の変更増補により前谷遺跡と一体となっているため、令和7年3月10日に廃止した。</p>

(3) 民俗芸能の振興

市内に所在する無形民俗文化財の衰退を防ぎ、民俗芸能に対する市民の理解を深めることを目的に、一般公開の機会を設けるとともに保存団体の伝習状況を把握し、今後の振興事業について検討する。

名 称	内 容
指定文化財の一般公開 [沖内囃子] [川岸の獅子頭] [下戸田ささら獅子舞]《夏》 [下戸田ささら獅子舞]《秋》	沖内囃子 7月12日(土)午後6時～、沖内会館 7月13日(日)町内をまわり、戸田駅前で神輿などを展示 川岸の獅子頭 7月12日(土)・13日(日)川岸会館で川岸の獅子頭を展示 下戸田ささら獅子舞 7月20日(日)午前10時30分～ 下戸田氷川神社で奉納舞を行い、併せて6つの演秋まつり 10月5日(日曜)午後1時30分から 場所：下戸田氷川神社・喜沢神明社・下前稲荷社 下戸田氷川神社から始まり、喜沢神明社・下前稲荷社の順番で獅子舞を奉納。動画の撮影を行った。
 <p>秋祭りのようす</p>	

(4) 戸田市文化財保護審議会・戸田市文化財保護審議会委員活動

名 称	内 容
第1回戸田市文化財保護審議会	令和7年10月3日(金)
第2回戸田市文化財保護審議会	令和8年2月16日(月)
令和7年度第70回文化財講習会	福田委員が参加

2 令和8年度文化財保護事業実施予定について

(1) 文化財の保存・活用

① 文化財の普及・活用

(1) 文化財講座を行う

現在座学と街歩きの講座を年2回以外に、講座を増やす。(土器の拓本講座、無形文化財の見学など)

(2) 市内文化財説明板について、彩湖道満グリーンパーク内にある文化財説明板「道満の渡し」が、経年劣化により表層のコンクリートが崩れ、内部の金属が錆びている状況であるため、撤去を行う予定。(資料9)

② 文化財保存・管理

(1) 戸田市文化財保存事業費補助金・管理補助金による補助金交付

(2) 埋蔵文化財の保護

試掘調査・遺跡範囲確認調査の実施

4月～5月に前谷遺跡第17次調査を予定

出土品および図面整理作業 ※その他発掘調査案件が生じた場合は随時実施

令和8年度は鍛冶谷・新田口遺跡第13次、南原遺跡第8次、上戸田本村遺跡第8・9次、南原遺跡第16・17次発掘調査報告書の作成・刊行を予定

3 その他